

「梅干しはやくたべたいね。」

仁多福祉会 横田幼稚園八川分園

今年は、園庭の梅の木に、昨年より多くの梅の実がなりました。子ども達から梅シロップづくりや、梅干しづくりをしようという声が聞かれ、挑戦することになりました。みんなで作り方を思い出したり、調べたりしながらはじまりました。みんなで一つ一つ丁寧にへた取りをして、梅や塩のグラムを測り容器に入れ、時期をみて梅の実を天日干し、3日間ほどつづけました。その間に、園庭の赤しその葉を摘んで塩もみすると、しその香りを感じながら、もみしそと梅を交互に容器入れて、梅酢をかけて蓋をしました。保管場所は押し入れと決めた子ども達は毎日観察しながら、「いつたべられるかなー！」と待ち遠しいようです。今年はどんな梅干しができるのか、八川分園では田んぼ活動もしているので、自分たちで収穫したお米で、おにぎりにして食べることを今から楽しみにしています。

